

第40回通常総会開催

第40回通常総会は6月6日(水) ホテルメトロポリタンエドモント・薫風の間で星野東ト協会長ら来賓を迎えて開かれました。矢萩会長は冒頭のあいさつで「手嶋前支部長から職を引き継いで1年、委員会は順調に活動しており、感謝します。この1年は安全が大きな問題となりました。事故も多発に対して取組をどうするか、業界全体、個々の会社、運転手の3つが一体とならないとうまくいかないと思います。秋からは運輸安全マネジメントが始まり、4月からは中小も対象になりました。中身がややこしく大変でそれぞれきちっとやるとコストがかかります。燃料代を始めコストアップの中、大変だと思いますが、きちんとやっていかねばなりません。環境と安全が業界としてやらなければならないことです。経済活動と両輪として模索していきたい」と話しました。



議事では第1号議案 平成18年度事業報告、第2号議案 平成18年度収支報告、第3号議案 支部会員除名、第4号議案平成19年度事業計画決定、第5号議案 平成19年度収支予算決定、第6号議案 平成19年度会費決定がいずれも賛成多数で可決されました。

閉会后、懇親会に入り星野会長、石川雅巳・千代田区長、ふじの公孝・

参院議員(代理)、鳥海隆弘・千代田区議、高山はじめ区議から御祝辞をいただき、大淵ロジ研委員長、内村青年部長、早川女性部長が活動報告をしました。予定を大幅に超えてなごやかに懇談が続きしました。

当日の出席会員数は143社中40社、委任状提出73社でした。次回総会にはより多くの会員各社の出席を望む声が多数ありました。

事故防止委員会

自動車運送事業者にとって、輸送の安全確保は公共輸送を担う者としての我々に課せられた使命と云えます。ところが近年、特に自動車による交通事故状況は依然として憂慮すべき事態が続いています。それにその交通事故の多くが運転者の人的要因(過失)によるものと云われている事は、自動車運送業者の中で自動車の安全で効率的な運行の鍵を握っているのは運転者にあると云えます。勿論各事業者も運転者教育、その指導監督の為の体制づくりや環境整備に心がけておられる事と思います。

我々委員会としても安全講習など、現場レベルの安全意識の醸成、高揚に再発防止意識の徹底に貢献できる企画に努力して行きます。

本部として今年度の新規事業のドライブレコーダーの導入推進も様々な角度から事故原因や要因を分析、解明することにより、交通事故の再発防止に大きな効果上げるものとして行われています。

いずれにしてもこれらの努力は、公共性の高い事業に従事する我々の責務と考えます。

今後も会員皆様の御理解、御協力と事業に対する御意見をお願い致します。



(事故防止委員長 森田 昌利)

ロジ研千代田支部研修会に参加して

研修は、森 鷗外がああ「舞姫」を執筆した部屋で催され、何とも言えぬ文化の香りを感じながら、大淵部長・矢萩支部長の挨拶に続き一風変わった女将から鷗外荘の由来を御講義いただき、出席者からも多くの質問が投げかけられた。そして感動したのが琵琶&琴とヴァイオリン&アコーディオンの二重奏で奏者の方々は東京藝大卒で今なお自分の音を探求している雰囲気やキャラチャラ感はなく、心地よい音色に包まれな

がらゆったりとした癒しの時を過ごした。女将のこだわりは「お客様に至福のひとつをお過ごしただけ、居心地の良い環境を提供する」事だそうだが、心に響く今回の研修は明治の浪漫を彷彿させてくれた。(サトランス(株) 佐藤 克典)

女性部より

いつも女性部に対しての皆様御協力に感謝申し上げます。

女性部は、一体なにをしているのだろうと思われる会員の方が多いのではないのでしょうか?今回この紙面をお借りして、女性部について少し述べさせていただきます。

本部女性部が出来る前に、有志による「ひまわり会」を立ち上げましたが、諸般の事情により消滅し、その後、故鈴木元徳様のご尽力により平成3年11月本部婦人部を結成致しました。その際、千代田支部婦人部は5名により結成されたものの、現在会員は4名です。平成14年婦人部は女性部と改称されることになりました。

この会は、女性経営者層を結集し、人的交流と切磋琢磨を通じ経営幹部としての資源と人格の向上を図ると共に女性特有の精神をもって、協会諸活動、地域福祉活動に協力し、もっと協会の社会的地位を高めることを目的としております。

地域活動の一環として日頃御世話になっている警察署への感謝の気持ちを表すため毎年春と秋の2回、交通安全運動期間中に生花贈呈を行っております。当支部の受け持ちは神田署、万世橋署、丸の内署及び麴町署の4署となっています。矢萩支部長、平岡副支部長にご足労願ひ、午後1時より半日かけて巡っておりますが、4署共快く、署長さんはじめ皆様がお待ちになって下さっています。私共と異なる世界の面白い話や、ビックリするような事を署長さんからお話下さり、一つ一つ楽しく拝聴させていただいております。どの署にお伺いしても、やはり交通事故防止を一番に挙げていらっしゃいます。

更にもう一つ女性部の活動の大きな柱に、交通遺児援助活動が挙げられます。最近ではディズニーシー、ディズニーランドのどちらかに、入場できる貸切りバスツアーで25所帯60~65名を2月の日曜日に御招待いたしました。この催しは皆さんが楽しみに待っていて下さったようです。毎回多くの方に参加いただいておりますが、それだけ又事故が多発しているのだと思うと、ドライバー(貨物、自家用共)一人一人が安全運転に一層配慮願ひたいとしみじみ感じるこのごろです。

最後に、研修会、研修見学会等も行っております。以上が女性部の概要です。

今後とも女性部に対し、一層の御協力をお願い申し上げます。

(女性部部长 早川 垣子)

千代田支部青年部の活動報告

平成19年1月20日 千代田支部青年部では毎年の恒例行事として、新春餅つき大会を行って参りましたが、今年は感染性ノロウイルスによる胃腸炎が全国的に流行した為断念し、矢萩支部長の御協力の下、切り餅等の贈呈のみとさせて頂きました。



同年7月12日千代田支部青年部主催で、研修会を開催致しました。講師には三遊亭竜楽師匠を御招きし、日常会話における「笑い=ユーモア」の重要性を御教授頂き、その会話法による効果、信頼関係の向上を、御自身の失敗談を含め、面白おかしく御教授頂きました。

又本職である落語も御披露頂き、参加者皆様の表情からもとても有意義で楽しい研修会であったと思います。最後に御協力頂きました支部内外の皆様方に心から御礼申し上げます。(青年部副部长 荒畑 正毅)

100文字エッセイ

我が家には今年17歳になった愛犬がいます。春先から体調をくずし、要介護状態で目を離せません。介護をより楽にする為にネットを利用し、縁日で使う金魚すくい用のビニール製の水桶を見つけ発注、翌日には商品が届き便利に使っています。ネット通販事業が伸びているようですが改めて通販を支える物流事業者の大事な役割を再認識しました。(宝運送(株) 塚谷 卓二)